

保育等のニーズ調査

【就学児童】

平成22年3月

千葉市

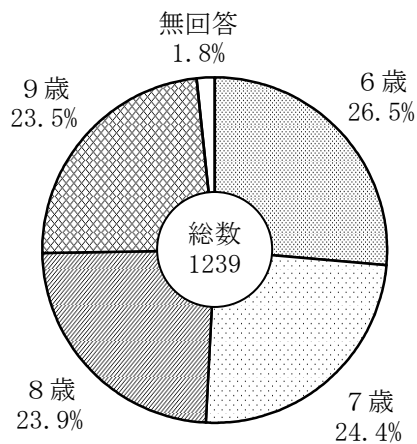
目次

1	基本属性について.....	1
2	親の就労状況について.....	4
3	放課後児童クラブの利用について.....	11
4	病児・病後児の対応について.....	18
5	一時預かりについて.....	20
6	ベビーシッターの利用について.....	22
7	ファミリーサポートセンターの利用について.....	24

1 基本属性について

(1) 子どもの年齢

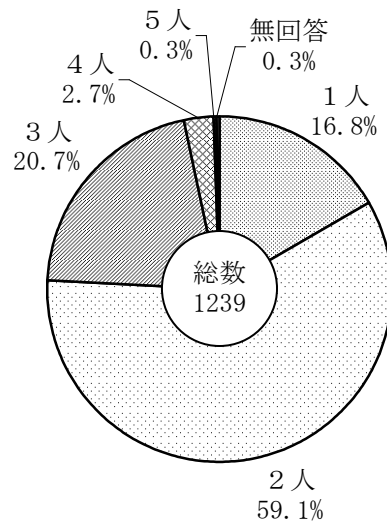
子どもの年齢については、「6歳」(26.5%)が最も多く、次いで「7歳」(24.4%)、「8歳」(23.9%)、「9歳」(23.5%)となっています。



(2) 子どもの人数

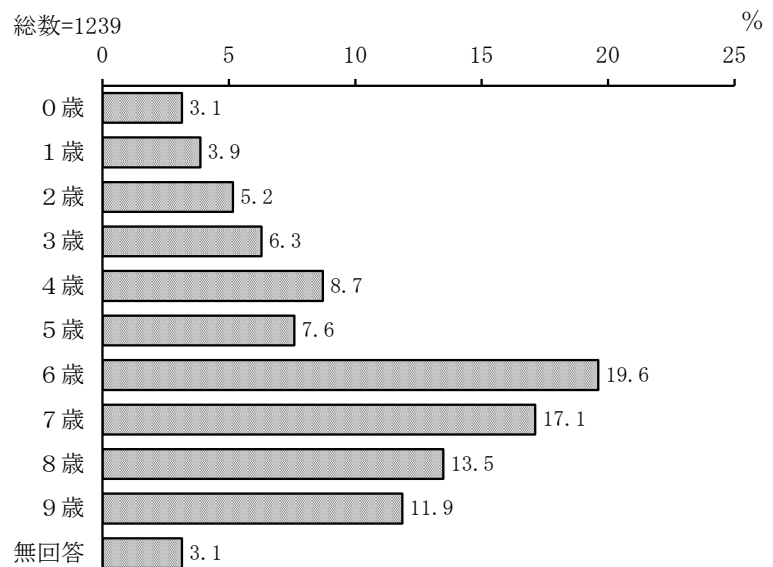
①子どもの人数

子どもの人数については、「2人」(59.1%)が最も多く、次いで「3人」(20.7%)、「1人」(16.8%)となっています。



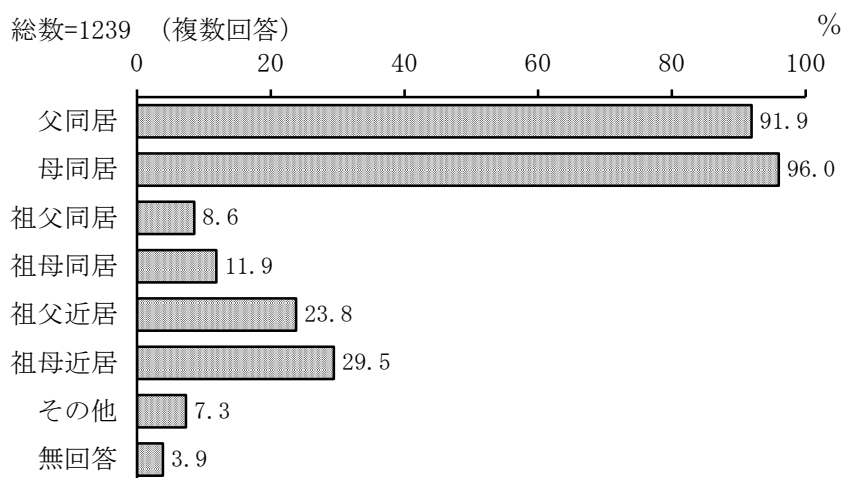
②子どもが2人以上いる場合の末子の年齢

子どもが2人以上いる場合、末子の年齢については、「6歳」(19.6%)が最も多く、次いで「7歳」(17.1%)、「8歳」(13.5%)となっています。



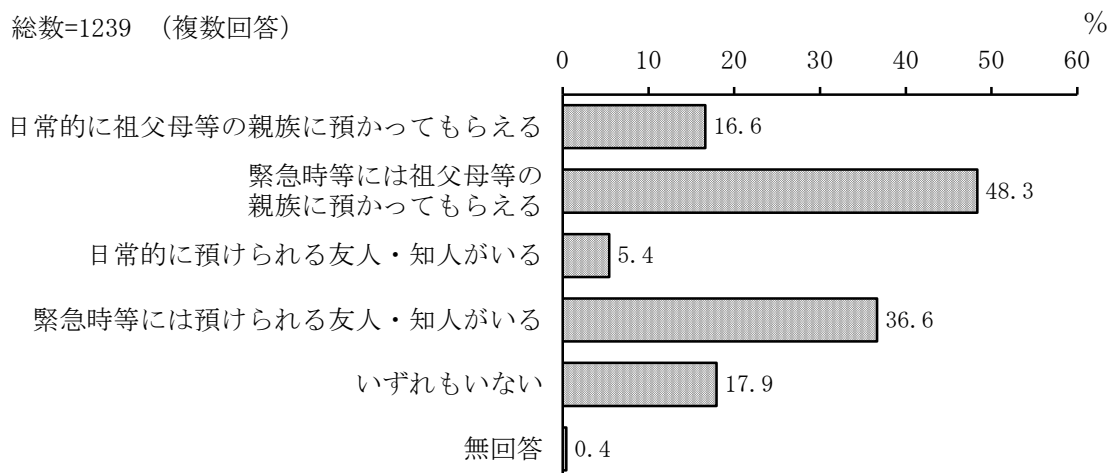
(3) 同居・近居の状況

子どもとの同居・近居の状況については、「母同居」(96.0%)、「父同居」(91.9%)、「祖母同居」(29.5%)、「祖父同居」(23.8%)等となっています。



(4) 子どもを預かってもらえる人の有無

日頃、子どもを預かってもらえる人はいるかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」(48.3%)が最も多く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」(36.6%)、「いずれもない」(17.9%)となっています。



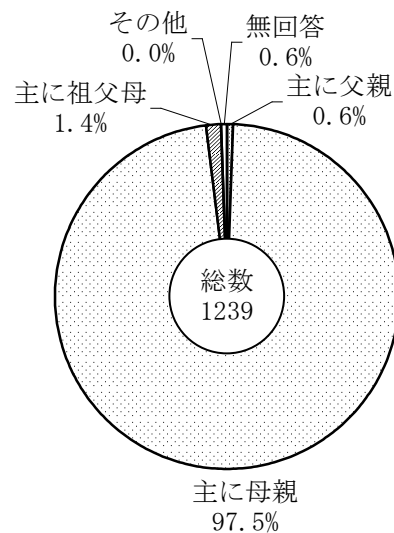
母親の就労状況との関係で見ると、「就労している（フルタイム）」では、他の就労状況と比較して「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」の割合が多く、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」の割合が少なくなっています。

【子どもを預かってもらえる人の有無と子どもの年齢および母親の就労状況】

	全体	日常的に祖父母等に預かってもらえる	緊急時等には祖父母等の親族に預かってもらえる	日常的に友人・知人がいる	緊急時等には友人・知人がいる	いずれもない	無回答	
全体	1237 100.0	205 16.6	598 48.3	67 5.4	454 36.7	222 17.9	5 0.4	
母親の就労状況	就労している（フルタイム）	199 100.0	57 28.6	108 54.3	3 1.5	33 16.6	28 14.1	1 0.5
	就労している（育休・介護休業中）	7 100.0	-	5 71.4	-	3 42.9	1 14.3	-
	就労している（パートタイム、アルバイト等）	484 100.0	83 17.1	221 45.7	33 6.8	180 37.2	89 18.4	4 0.8
	以前は就労していたが、現在は就労していない	435 100.0	54 12.4	209 48.0	28 6.4	191 43.9	81 18.6	-
	これまでに就労したことがない	88 100.0	8 9.1	45 51.1	2 2.3	38 43.2	17 19.3	-
	その他	11 100.0	1 9.1	5 45.5	1 9.1	5 45.5	3 27.3	-
	無回答	13 100.0	2 15.4	5 38.5	-	4 30.8	3 23.1	-

(5) 子どもの身の回りの世話などを主にしている方

子どもの身の回りの世話などを主にしている方については、「主に母親」（97.5%）が最も多く、次いで「主に祖父母」（1.4%）、「主に父親」（0.6%）となっています。



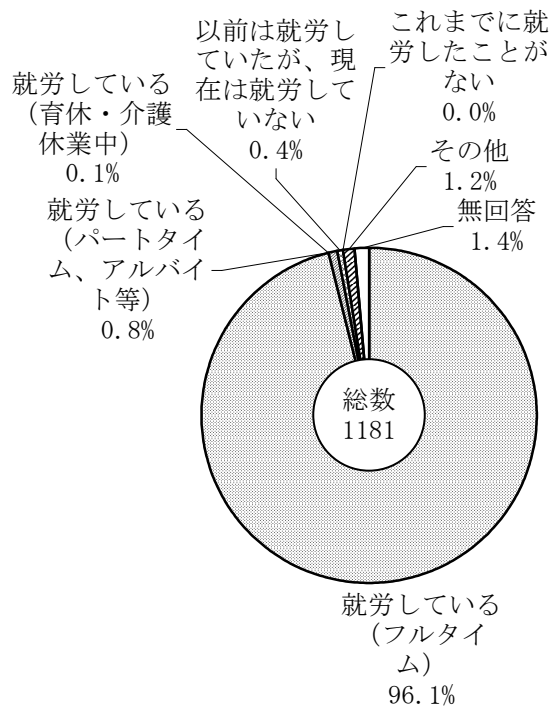
2 親の就労状況について

(1) 現在の就労状況

A 父親

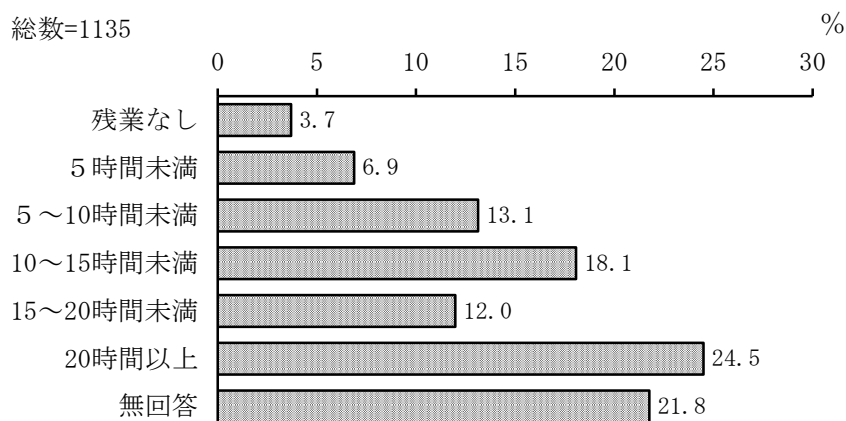
①父親の就労状況

現在の父親の就労状況については、ほとんどの父親が「就労している（フルタイム）」（96.1%）となっています。



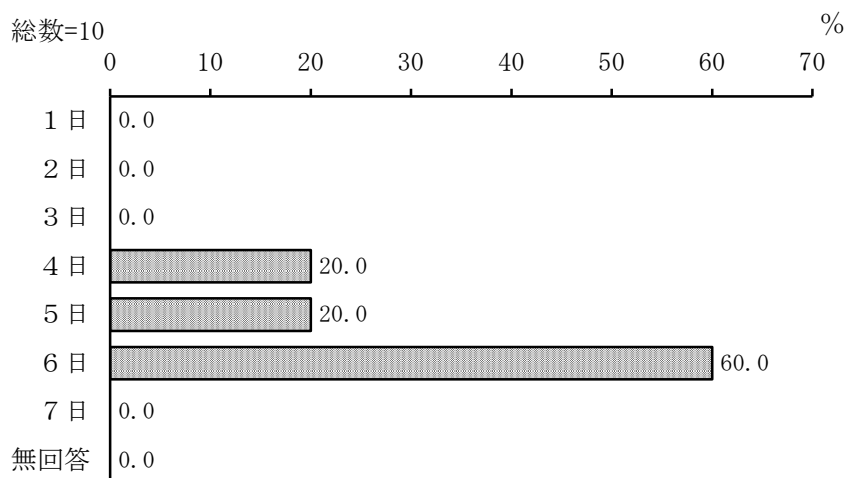
②フルタイムで就労している父親の残業時間

フルタイムで就労している父親の1週当たりの平均残業時間については、「20時間以上」（24.5%）が最も多く、次いで「10時間以上～15時間未満」（18.1%）、「5時間以上～10時間未満」（13.1%）となっています。



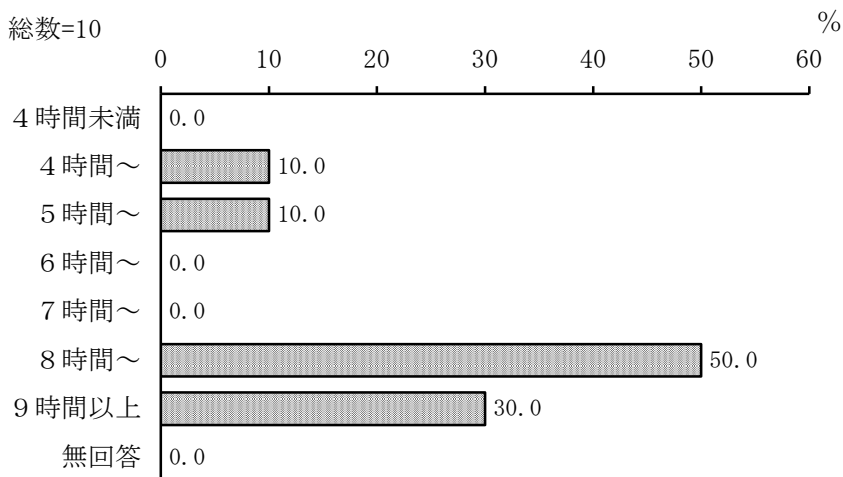
③パートタイム、アルバイト等で就労している父親の就労日数

パートタイム、アルバイト等で就労している父親の1週当たりの就労日数については、「6日」(60.0%)が最も多く、次いで「4日」と「5日」(20.0%)となっています。



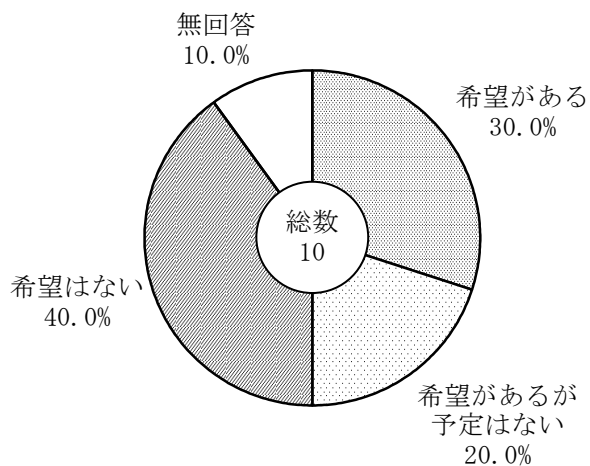
④パートタイム、アルバイト等で就労している父親の就労時間

パートタイム、アルバイト等で就労している父親の1日当たりの就労時間については、「8時間以上～9時間未満」(50.0%)が最も多く、次いで「9時間以上」(30.0%)となっています。



⑤パートタイム、アルバイト等で就労している父親の転換希望

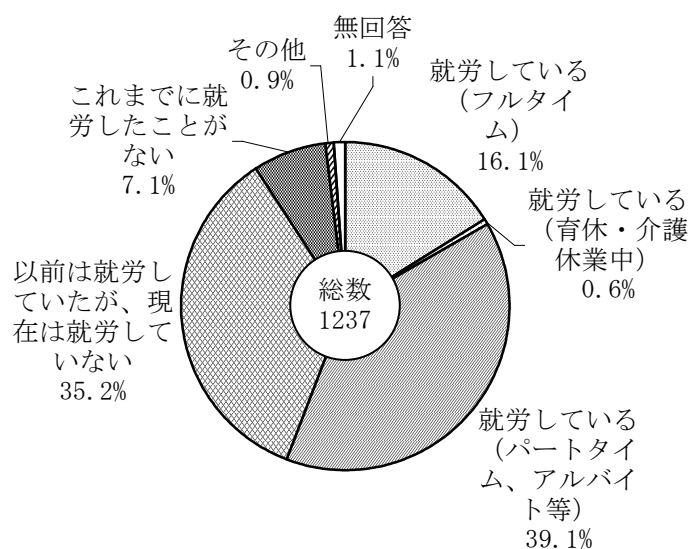
パートタイム、アルバイト等で就労している父親の就労日数を増やすことやフルタイムへの転換希望については、「希望はない」(40.0%)が最も多く、次いで、「希望がある」(30.0%)、「希望があるが予定はない」(20.0%)となっています。



B 母親

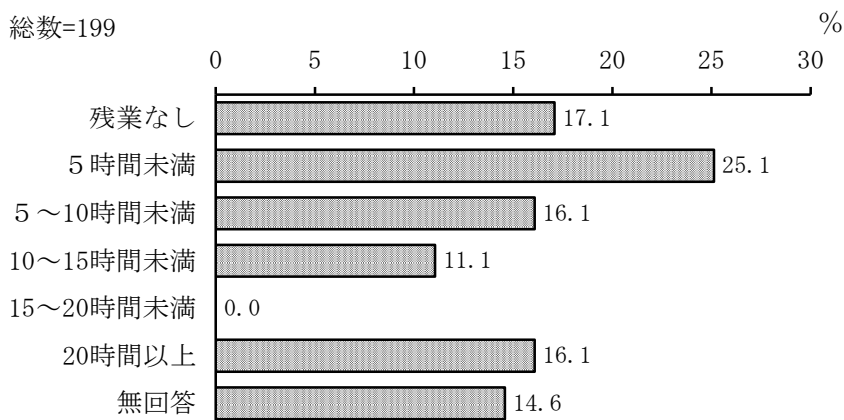
①母親の就労状況

現在の母親の就労状況については、「就労している(パートタイム、アルバイト等)」(39.1%)が最も多く、次いで、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(35.2%)、「就労している(フルタイム)」(16.1%)となっています。



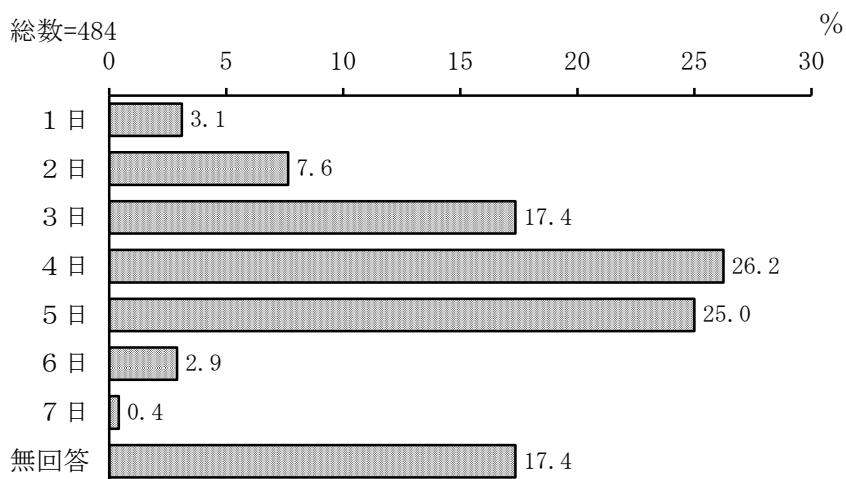
②フルタイムで就労している母親の残業時間

フルタイムで就労している母親の1週当たりの平均残業時間については、「5時間未満」(25.1%)が最も多く、次いで「残業なし」(17.1%)、「5時間以上～10時間未満」と「20時間以上」(16.1%)となっています。



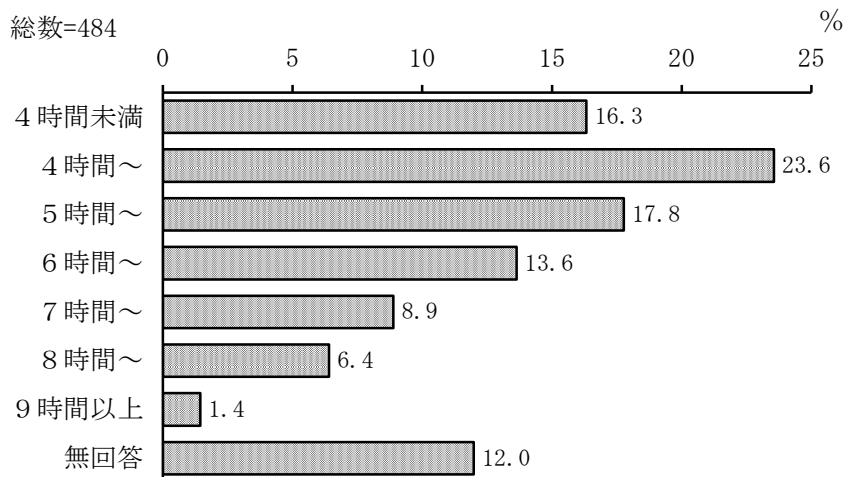
③パートタイム、アルバイト等で就労している母親の就労日数

パートタイム、アルバイト等で就労している母親の1週当たりの就労日数については、「4日」(26.2%)が最も多く、次いで「5日」(25.0%)、「3日」(17.4%)となっています。



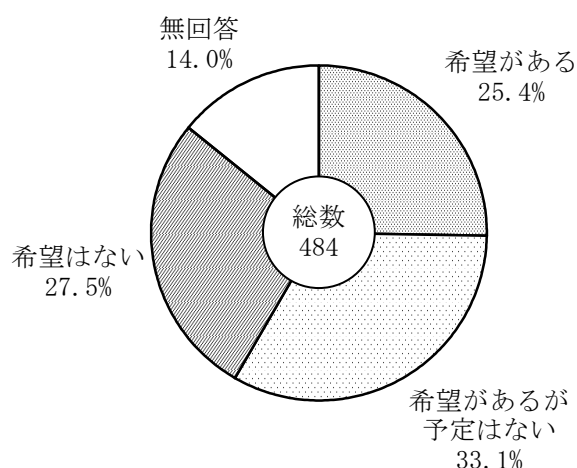
④パートタイム、アルバイト等で就労している母親の就労時間

パートタイム、アルバイト等で就労している母親の1日当たりの就労時間については、「4時間以上～5時間未満」(23.6%)が最も多く、「5時間以上～6時間未満」(17.8%)、次いで「4時間未満」(16.3%)となっています。



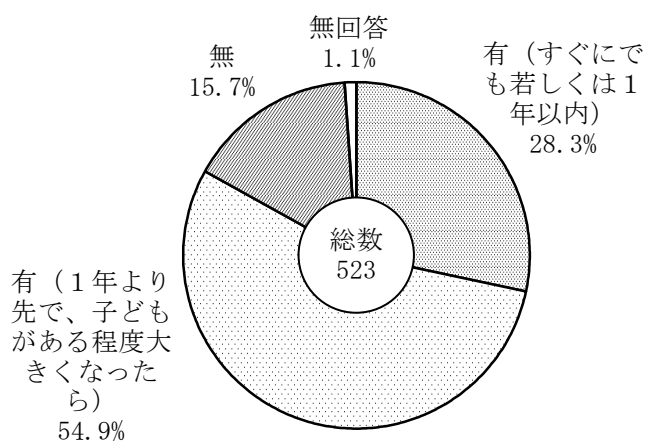
⑤パートタイム、アルバイト等で就労している母親の転換希望

パートタイム、アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望については、「希望があるが予定はない」(33.1%)が最も多く、次いで、「希望はない」(27.5%)、「希望がある」(25.4%)となっています。



(2) 母親の就労希望

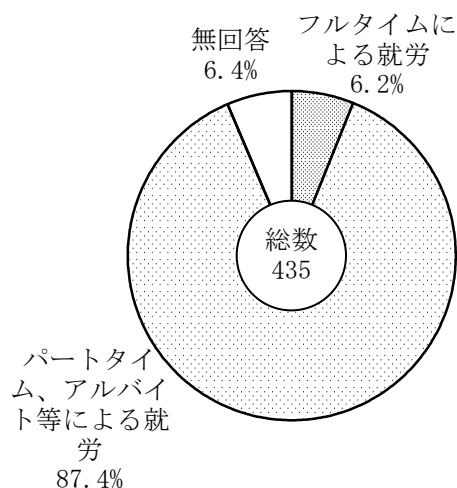
(1)の「B 母親」の①で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまでに就労したことがない」を回答した方で、就労希望があるかについては、「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」(54.9%)が最も多く、次いで「有(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある)」(28.3%)、「無」(15.7%)となっています。



(3) 母親の希望する就労形態

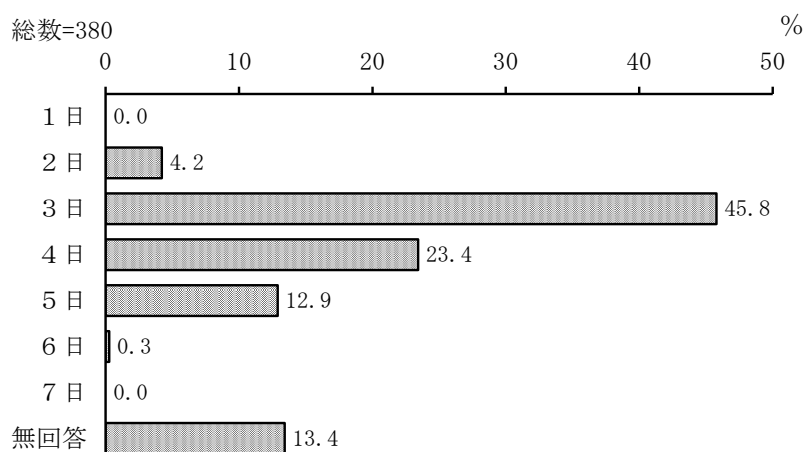
①母親の希望する就労形態

(2)で「有(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある)」または「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」と回答した方で、希望する就労形態はどのようなものかについては、「パートタイム、アルバイト等による就労」(87.4%)、「フルタイムによる就労」(6.2%)となっています。



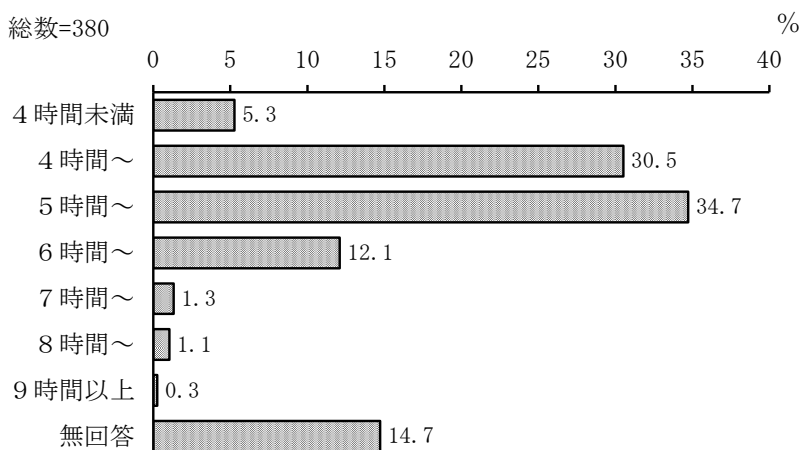
②パートタイム、アルバイト等の1週当たりの希望就労日数

①で「パートタイム、アルバイト等による就労」を希望する方の1週当たりの希望就労日数については、「3日」(45.8%)が最も多く、次いで「4日」(23.4%)、「5日」(12.9%)となっています。



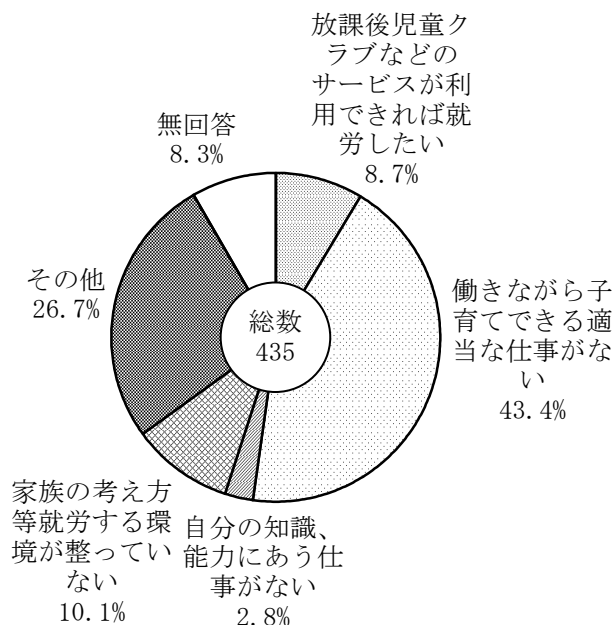
③パートタイム、アルバイト等の1日当たりの希望就労時間

①で「パートタイム、アルバイト等による就労」を希望する方の1日当たりの希望就労時間については、「5時間以上～6時間未満」(34.7%)が最も多く、次いで「4時間以上～5時間未満」(30.5%)、「6時間以上～7時間未満」(12.1%)となっています。



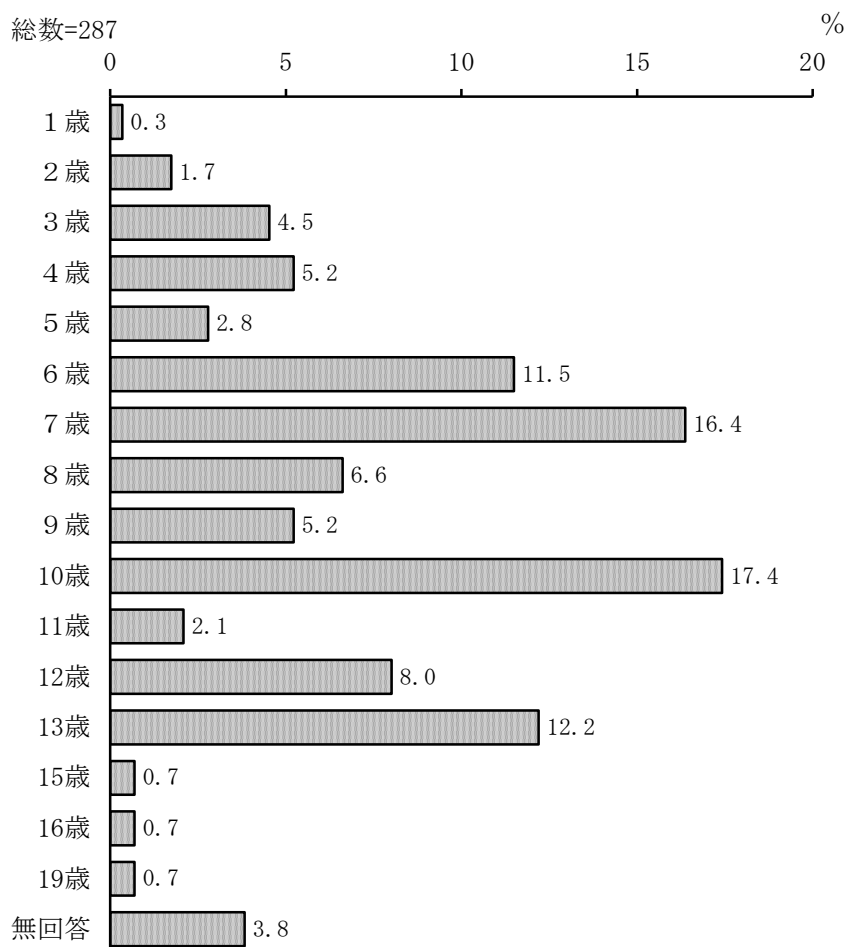
(4) 現在働いていない理由

(2)で「有(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある)」または「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」と回答した方で、就労希望がありながら、現在働いていない理由については、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」(43.4%)、次いで「家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない」(10.1%)、「放課後児童クラブなどのサービスが利用できれば就労したい」(8.7%)となっています。



(5) 就労を希望するときの末子の年齢

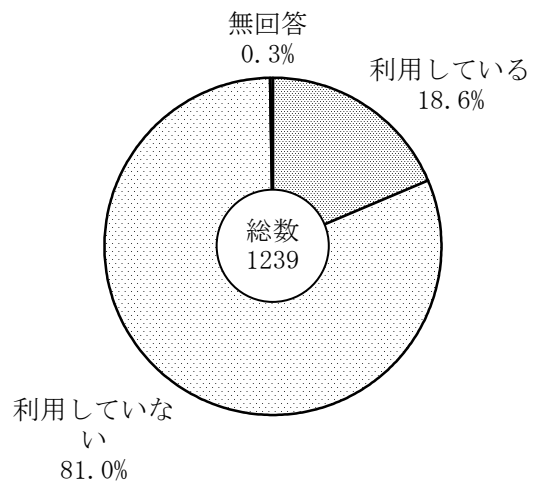
(2)で「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」と回答した方で、一番小さい子が何歳になったときに就労を希望するかについては、「10歳」(17.4%)が最も多く、次いで「7歳」(16.4%)、「13歳」(12.2%)が多くなっています。



3 放課後児童クラブの利用について

(1) 放課後児童クラブの利用の有無

現在、放課後児童クラブの利用状況については、「利用している」(18.6%)、「利用していない」(81.0%)となっています。



子どもの年齢との関係でみると、年齢が上がるにつれて、利用している割合が少なくなっています。

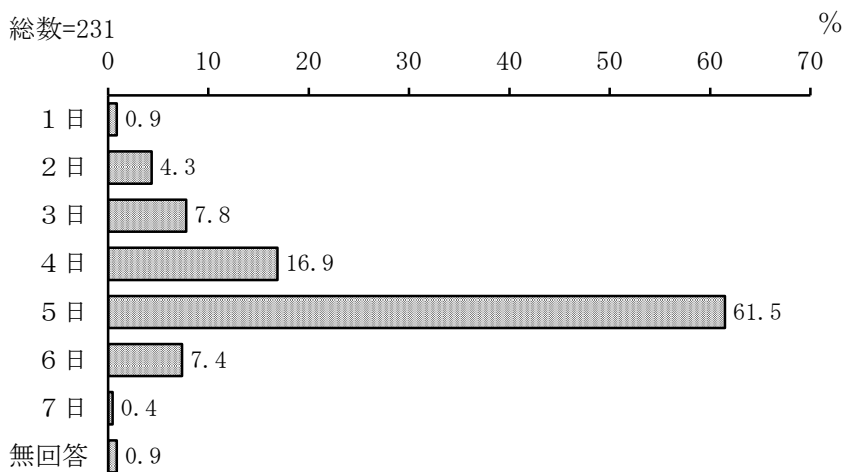
【放課後児童クラブの利用の有無と子どもの年齢】

		全体	利用している	利用していない	無回答
全体		1239 100.0	231 18.6	1004 81.0	4 0.3
子どもの年齢	6歳	328 100.0	89 27.1	238 72.6	1 0.3
	7歳	302 100.0	68 22.5	234 77.5	-
	8歳	296 100.0	56 18.9	238 80.4	2 0.7
	9歳	291 100.0	11 3.8	280 96.2	-
	無回答	22 100.0	7 31.8	14 63.6	1 4.5

(2) 放課後児童クラブの利用状況

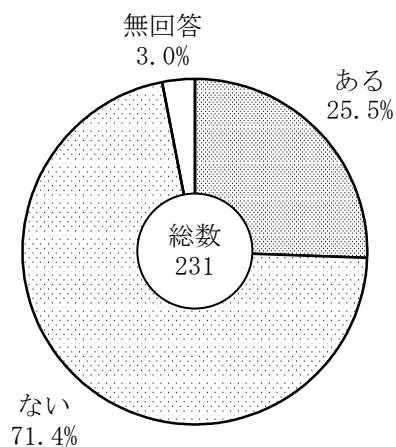
① 1週当たりの利用日数

(1)で「利用している」と回答した方で、封筒の宛名の子どもの放課後児童クラブの利用日数はどれくらいかについては、「5日」(61.5%)が最も多く、次いで「4日」(16.9%)、「3日」(7.8%)となっています。



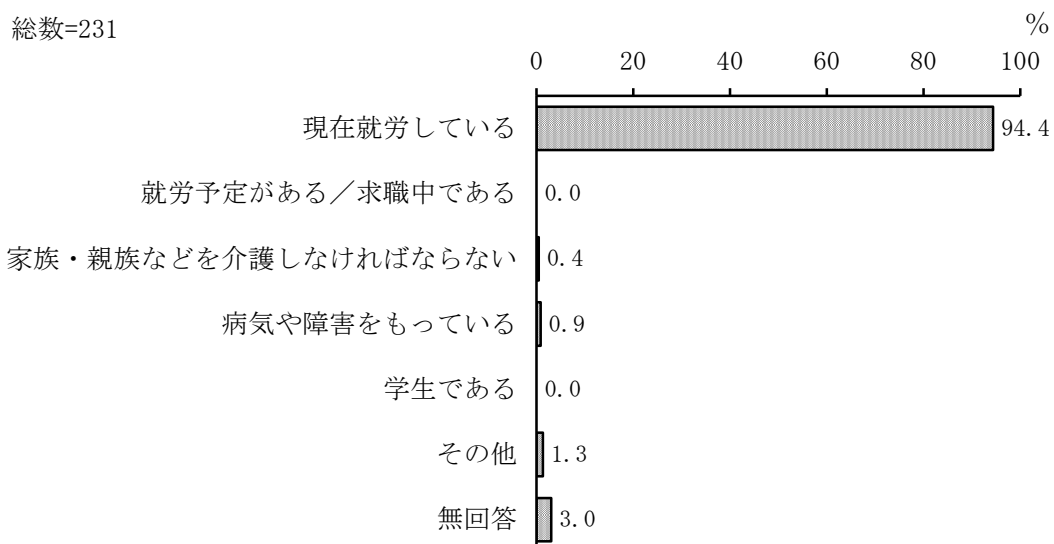
②土・日曜日の利用の有無

(1)で「利用している」と回答した方で、土・日曜日の利用状況については、「ある」(25.5%)、「ない」(71.4%)となっています。



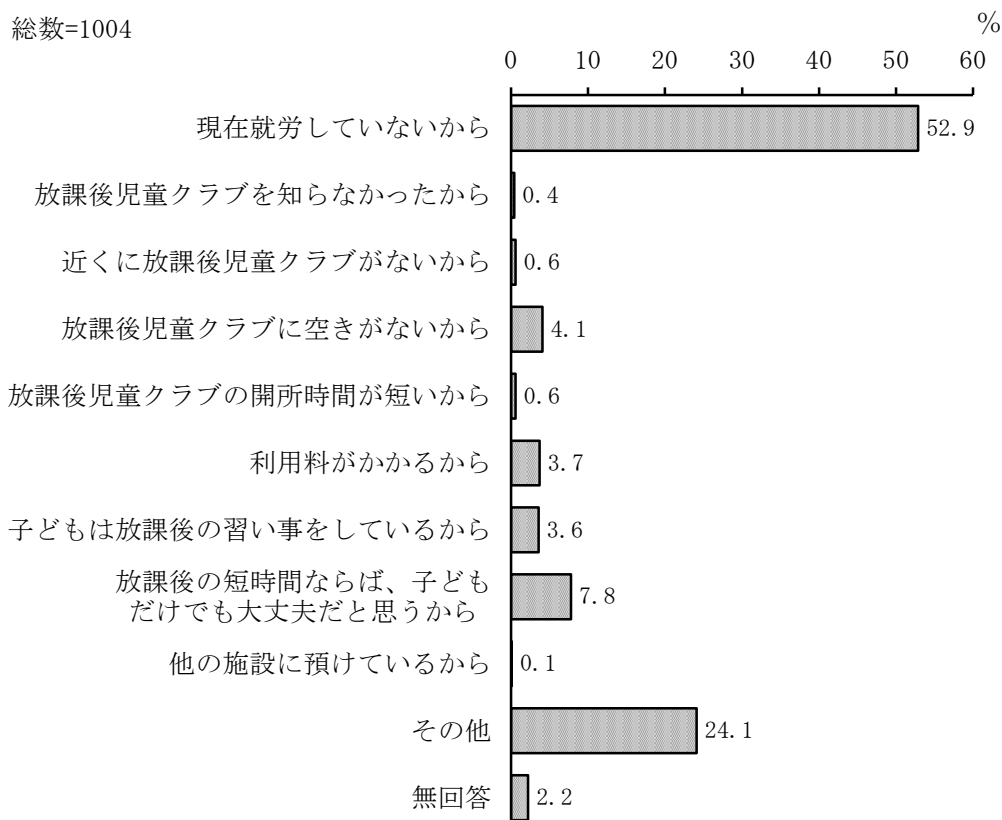
③利用している理由

利用している理由については、子どもの身の回りの世話をしている方が、「現在就労している」(94.4%)が回答のほとんどを占めています。



(3) 放課後児童クラブを利用していない理由

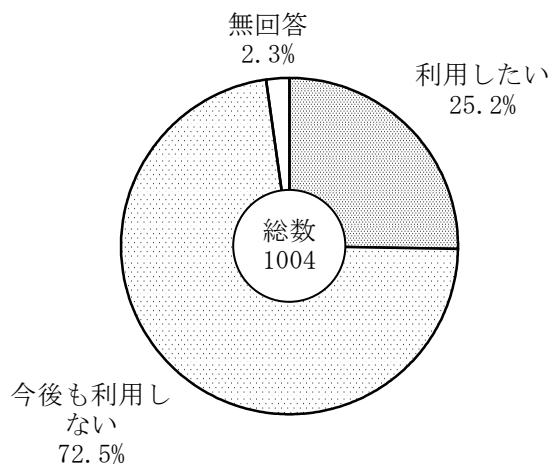
(1) で「利用していない」と回答した方で、放課後児童クラブを利用していない理由については、子どもの身の回りの世話を主にしている方が、「現在就労していないから」(52.9%) が最も多く、次いで「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけで大丈夫だと思うから」(7.8%)、「就労しているが、放課後児童クラブに空きがないから」(4.1%) となっています。



(4) 今後の放課後児童クラブの利用意向

① 今後の放課後児童クラブの利用希望

(1) で「利用していない」と回答した方で、封筒の宛名の子どもが、今後、放課後児童クラブを利用したいと考えているかについては、「利用したい」(25.2%)、「今後も利用しない」(72.5%) となっています。



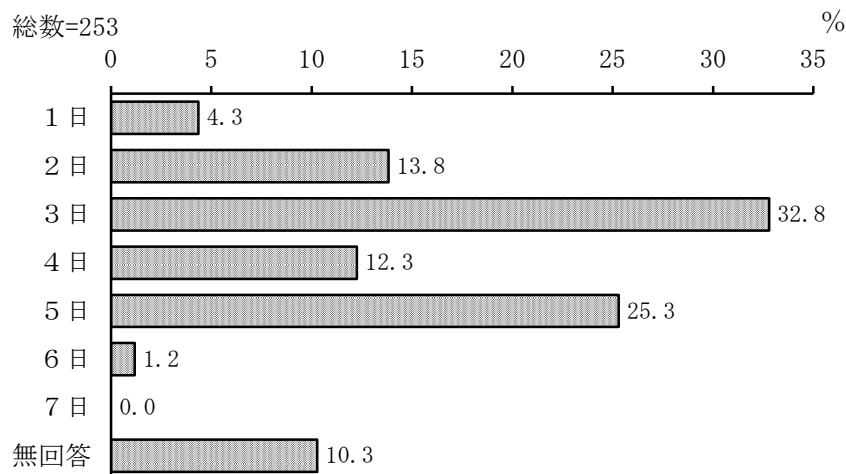
子どもの年齢との関係でみると、「利用したい」という回答は、「6歳」で41.6%と、他の年齢と比較して多くなっています。

【今後の放課後児童クラブの利用希望と子どもの年齢】

		全体	利用したい	今後もしない	無回答
全体		1004	253	728	23
		100.0	25.2	72.5	2.3
子どもの年齢	6歳	238	99	136	3
		100.0	41.6	57.1	1.3
	7歳	234	60	169	5
		100.0	25.6	72.2	2.1
	8歳	238	35	200	3
		100.0	14.7	84.0	1.3
9歳	280	55	213	12	
	100.0	19.6	76.1	4.3	
無回答	14	4	10	-	
	100.0	28.6	71.4	-	

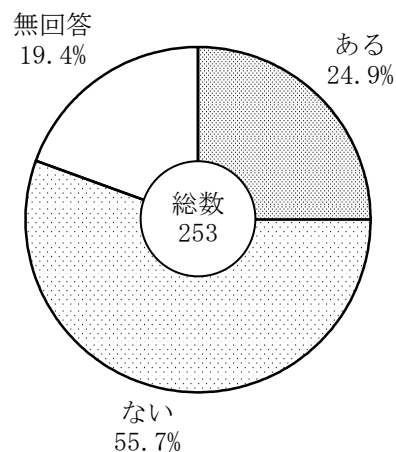
② 1週当たりの放課後児童クラブの利用希望日数

①で「利用したい」と回答した方で、1週当たりの利用希望日数については、「3日」(32.8%)が最も多く、次いで「5日」(25.3%)、「2日」(13.8%)となっています。



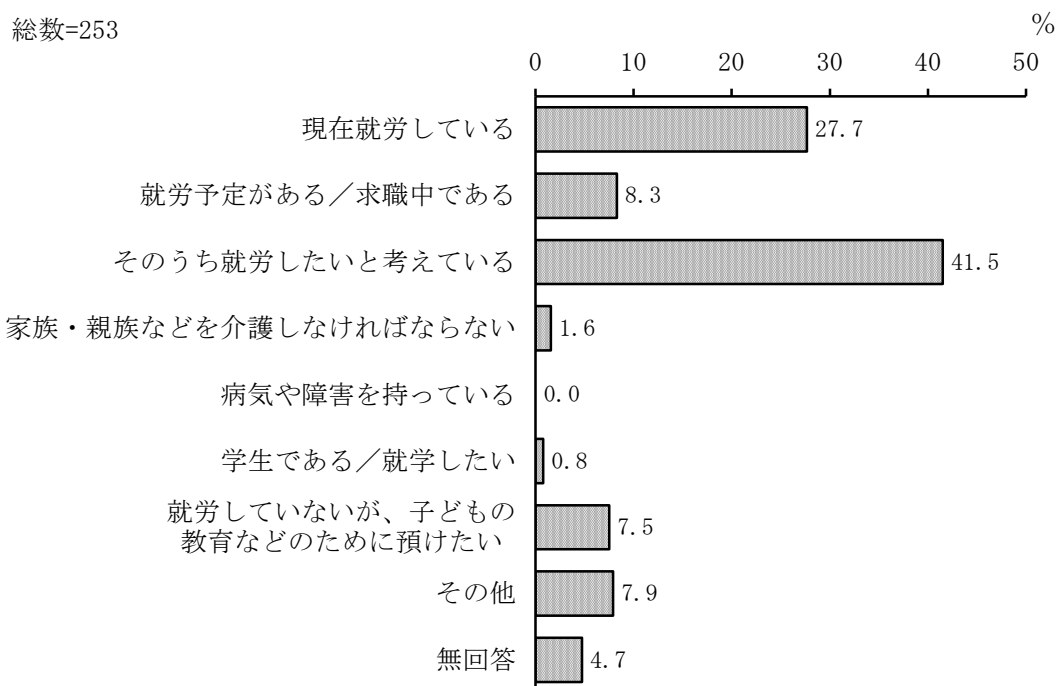
③ 土・日曜日の放課後児童クラブの利用希望

①で「利用したい」と回答した方で、土・日曜日の利用希望については、「ある」(24.9%)、「ない」(55.7%)となっています。



(5) 今後、放課後児童クラブを利用したい理由

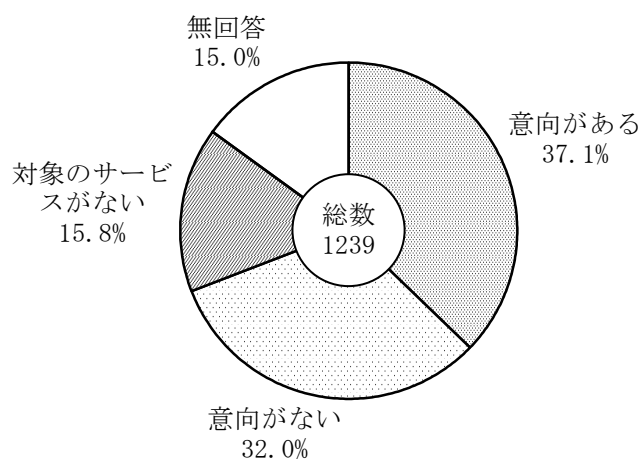
(4)の①で「利用したい」と回答した方で、今後、放課後児童クラブを利用したい理由については、子どもの身の回りの世話をしている方が、「そのうち就労したいと考えている」(41.5%)が最も多く、次いで「現在就労している」(27.7%)、「就労予定がある／求職中である」(8.3%)となっています。



(6) 『放課後子ども教室』の利用意向

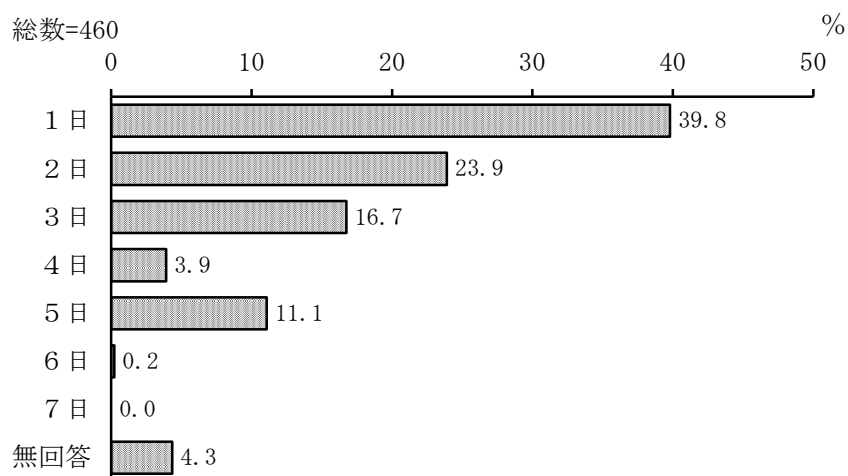
① 『放課後子ども教室』の利用意向

地域によっては、放課後児童クラブと連携して行うサービスとして『放課後子ども教室』がありますが、その利用意向については、「意向がある」(37.1%)、「意向がない」(32.0%)、「対象のサービスがない」(15.8%)となっています。



② 1週当たりの『放課後子ども教室』の利用希望日数

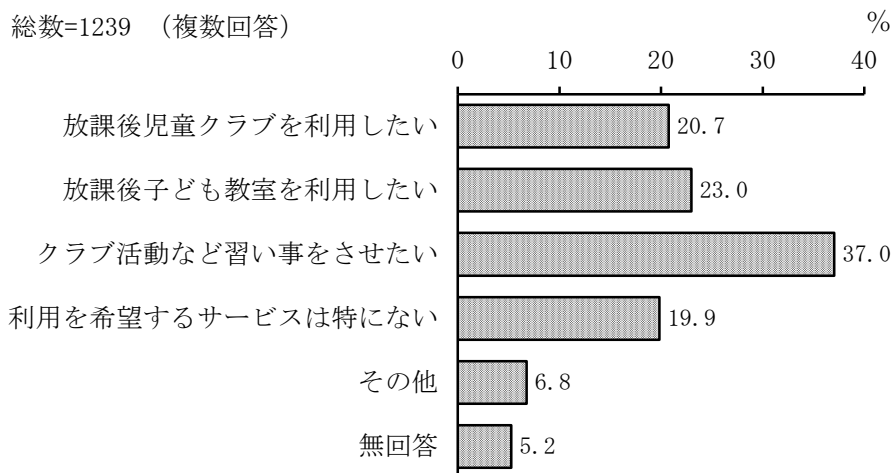
1週当たりの利用希望日数については、「1日」(39.8%)が最も多く、次いで「2日」(23.9%)、「3日」(16.7%)となっています。



(7) 小学校4年生以降の放課後の過ごし方

① 小学校4年生以降の放課後の過ごし方

封筒の宛名の子どもについて、小学校4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望むかについては、「クラブ活動など習い事をさせたい」(37.0%)が最も多く、次いで「放課後子ども教室を利用したい」(23.0%)、「放課後児童クラブ(子どもルーム)を利用したい」(20.7%)となっています。



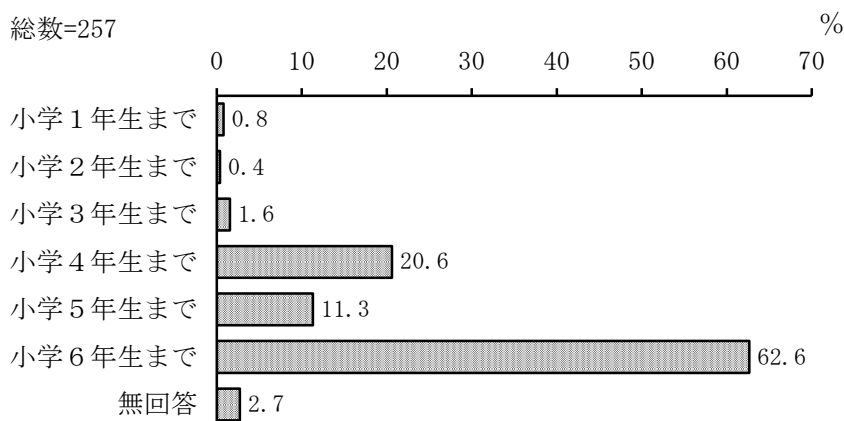
母親の就労状況との関係で見ると、「放課後児童クラブ（子どもルーム）を利用したい」という回答は、「就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）」では 42.9%、「就労している（フルタイム）」では 42.2%と、他の就労状況と比較して多くなっています。また、「放課後子ども教室を利用したい」という回答は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」で 31.3%、「クラブ活動など習い事をさせたい」という回答は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」で 42.1%、「これまでに就労したことがない」で 42.0%と、同じく割合が多くなっています。

【小学校4年生以降の放課後の過ごし方と母親の就労状況】

	全体	児童クラブを利用したい	室『放課後子ども教室』を利用したい	クラブ活動をさせたい	サービスは特にな	その他	無回答	
全体	1237 100.0	257 20.8	285 23.0	459 37.1	246 19.9	84 6.8	63 5.1	
母親の就労状況	就労している（フルタイム）	199 100.0	84 42.2	35 17.6	61 30.7	22 11.1	13 6.5	20 10.1
	就労している（育休・介護休業中）	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	-	-	1 14.3
	就労している（パートタイム、アルバイト等）	484 100.0	93 19.2	96 19.8	166 34.3	112 23.1	45 9.3	23 4.8
	以前は就労していたが、現在は就労していない	435 100.0	57 13.1	136 31.3	183 42.1	86 19.8	20 4.6	13 3.0
	これまでに就労したことがない	88 100.0	12 13.6	12 13.6	37 42.0	24 27.3	5 5.7	5 5.7
	その他	11 100.0	1 9.1	3 27.3	8 72.7	1 9.1	-	1 9.1
	無回答	13 100.0	7 53.8	2 15.4	2 15.4	1 7.7	1 7.7	-

②放課後児童クラブを利用し続けたい学年

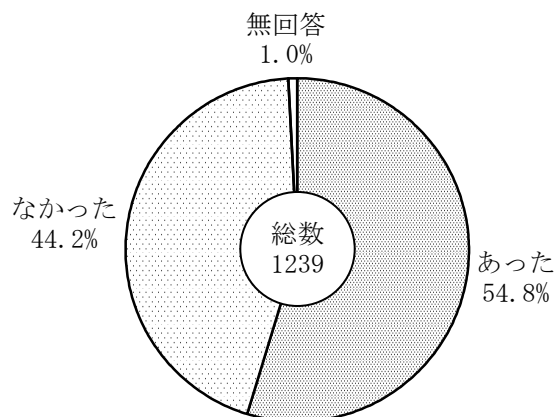
①で「放課後児童クラブを利用したい」を回答した方で、小学何年生まで利用したいかについては、「小学6年生まで」（62.6%）が最も多く、次いで「小学4年生まで」（20.6%）、「小学5年生まで」（11.3%）となっています。



4 病児・病後児の対応について

(1) 病気やケガで学校を休まなければならなかったこと

この1年間に、宛名の子どもが病気やケガで学校を休まなければならなかったことについては、「あった」(54.8%)、「なかった」(44.2%)となっています。

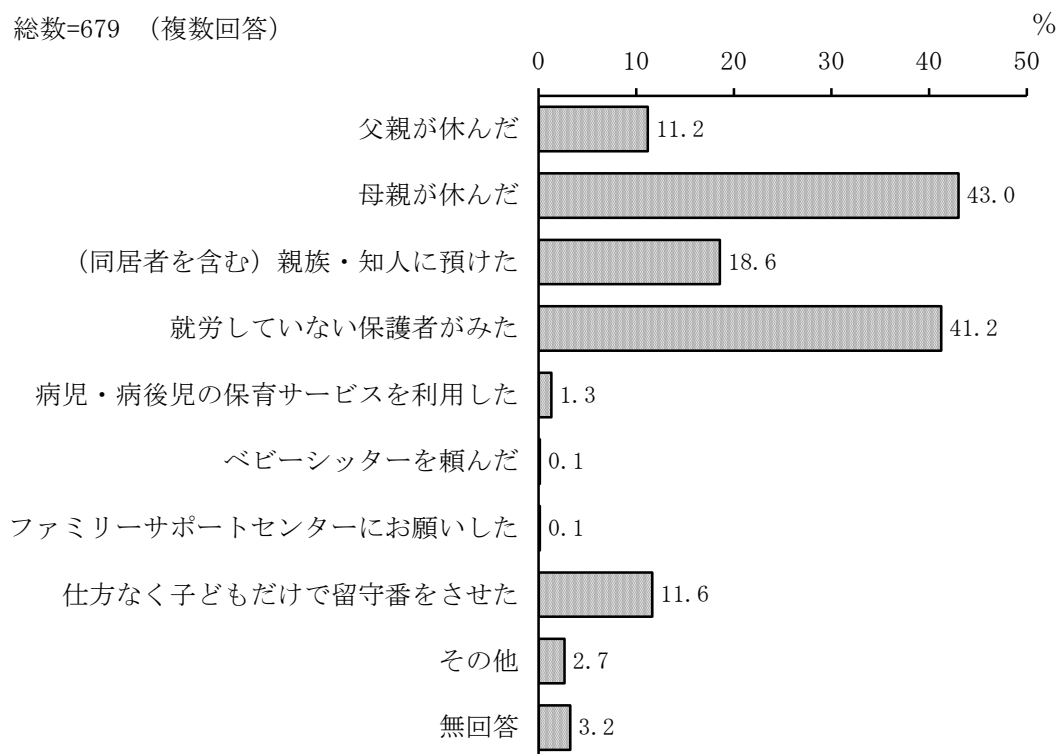


(2) 学校を休んだり、預かりサービスを使用できなかった場合の対処方法

①学校を休んだり、預かりサービスを使用できなかった場合の対処方法

(1)で「あった」と回答した方で、この1年間の、子どもが病気やケガで学校を休んだり、通常の預かりサービスが使用できなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」(43.0%)が最も多く、次いで「就労していない保護者がみた」(41.2%)、「(同居者を含む)親族・知人に預けた」(18.6%)、となっています。

総数=679 (複数回答)



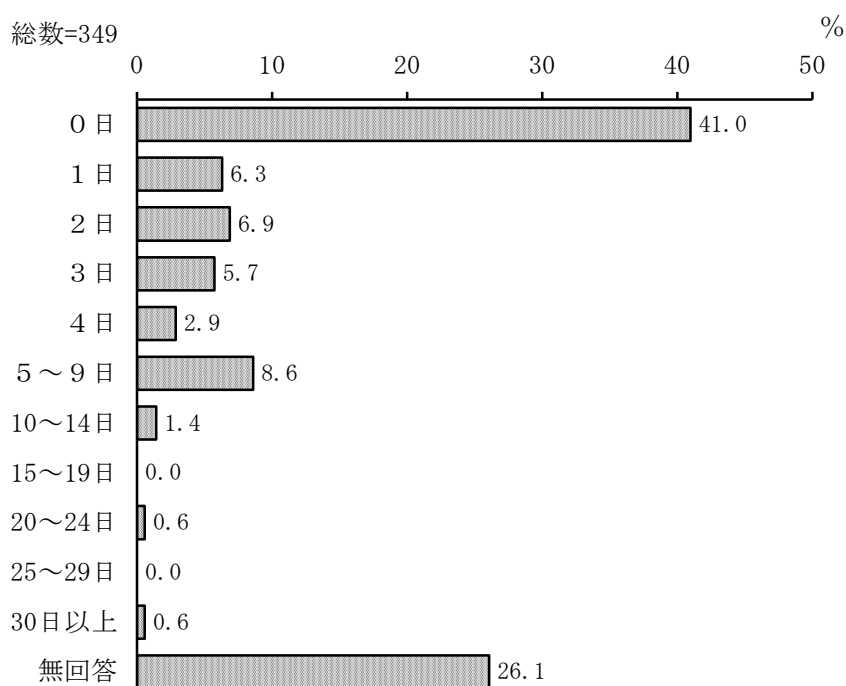
②学校を休んだり、預かりサービスを使用できなかった場合の対処方法別日数

子どもが病気やケガで学校を休んだり、通常の預かりサービスが使用できなかった場合の対処方法別日数については、「父親が休んだ」「母親が休んだ」「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」では、1～3日という回答を合わせると大半を占めています。また、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」でも、1～3日という回答を合わせると大半を占めています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5～9日	10～14日	15～19日	20～24日	25～29日	30日以上	無回答
父親が休んだ	76 100.0	37 48.7	16 21.1	8 10.5	-	8 10.5	2 2.6	-	1 1.3	-	1 1.3	3 3.9
母親が休んだ	292 100.0	66 22.6	67 22.9	64 21.9	13 4.5	59 20.2	15 5.1	2 0.7	2 0.7	1 0.3	2 0.7	1 0.3
親族・知人に預けた	126 100.0	37 29.4	34 27.0	20 15.9	4 3.2	16 12.7	11 8.7	1 0.8	2 1.6	-	-	1 0.8
就労していない 保護者がみた	280 100.0	33 11.8	53 18.9	43 15.4	20 7.1	65 23.2	40 14.3	3 1.1	5 1.8	-	7 2.5	11 3.9
病児・病後児の保育 サービスを利用した	9 100.0	1 11.1	4 44.4	4 44.4	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター を頼んだ	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ファミリーサポートセ ンターをお願いした	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもだけ で留守番をさせた	79 100.0	33 41.8	18 22.8	11 13.9	1 1.3	10 12.7	2 2.5	-	-	-	1 1.3	3 3.8
その他	18 100.0	4 22.2	5 27.8	1 5.6	-	1 5.6	-	-	-	-	-	7 38.9

(3) 施設等に預けたかった日数

(2) で「父親が休んだ」「母親が休んだ」「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」と回答した方で、その際、できれば施設に預けたいと思った日数については、「0日」(41.0%)が最も多く、次いで「5～9日」(8.6%)、「2日」(6.9%)となっています。

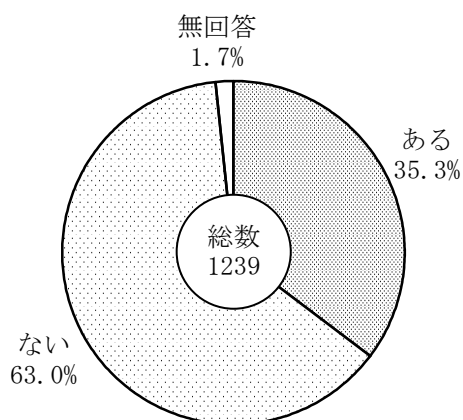


5 一時預かりについて

(1) 子どもを家族以外に一時的に預けたこと

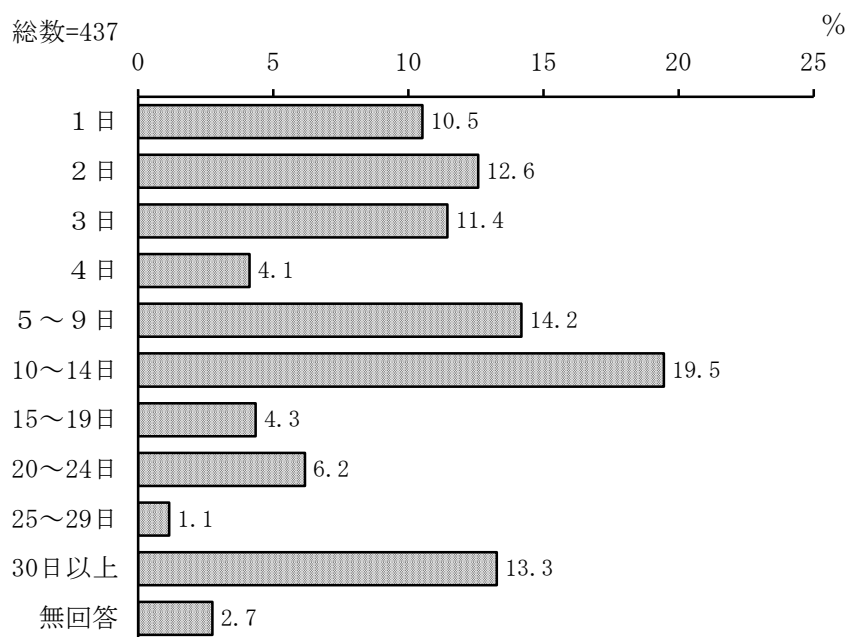
①子どもを家族以外に一時的に預けたこと

この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことについては、「ある」（35.3%）、「ない」（63.0%）となっています。



②子どもを家族以外に一時的に預けた日数（全体）

この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた日数については、「10～14日」（19.5%）が最も多く、次いで「5～9日」（14.2%）、「30日以上」（13.3%）となっています。



③子どもを家族以外に一時的に預けた日数（理由別）

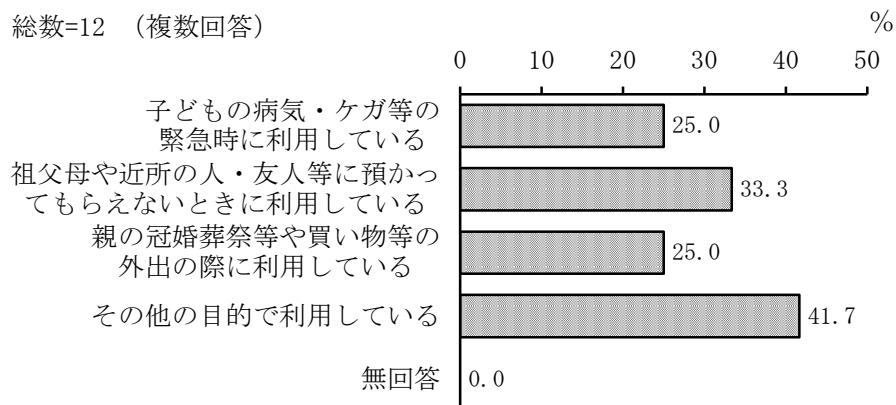
この1年間で、子どもを家族以外に一時的に預けた理由別日数については、「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」では、1～3日という回答を合わせると2割台半ばとなっています。「冠婚葬祭、子どもの親の病気」では、1～3日という回答を合わせると2割強となっています。また、「就労」では30日以上という回答が8.2%となっています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5 ～ 9日	10 ～ 14日	15 ～ 19日	20 ～ 24日	25 ～ 29日	30日以上	無回答
私用、リフレッシュ目的	437 100.0	43 9.8	45 10.3	24 5.5	11 2.5	51 11.7	43 9.8	10 2.3	14 3.2	5 1.1	6 1.4	185 42.3
冠婚葬祭、子どもの親の病気	437 100.0	36 8.2	36 8.2	23 5.3	1 0.2	22 5.0	10 2.3	-	3 0.7	1 0.2	3 0.7	302 69.1
就労	437 100.0	13 3.0	18 4.1	24 5.5	12 2.7	24 5.5	31 7.1	13 3.0	12 2.7	2 0.5	36 8.2	252 57.7

6 ベビーシッターの利用について

(1) ベビーシッターの利用目的

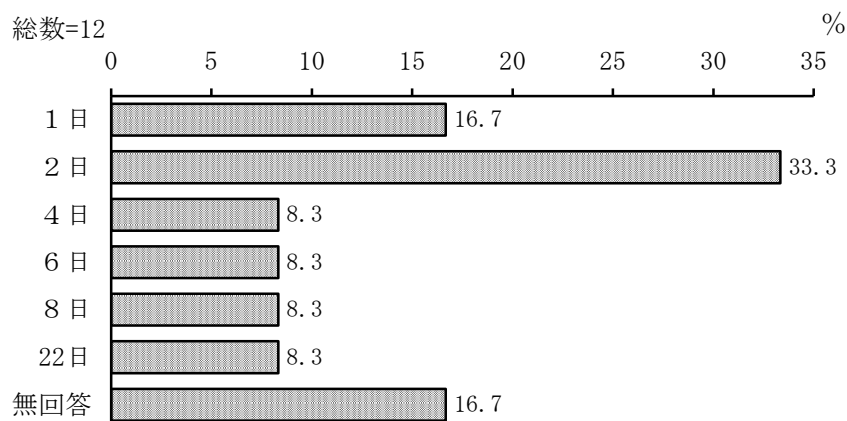
ベビーシッターを利用している方がどのような目的で利用しているかについては、「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」(33.3%)、「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」と「親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している」(25.0%)となっています。



(2) ベビーシッターの利用頻度

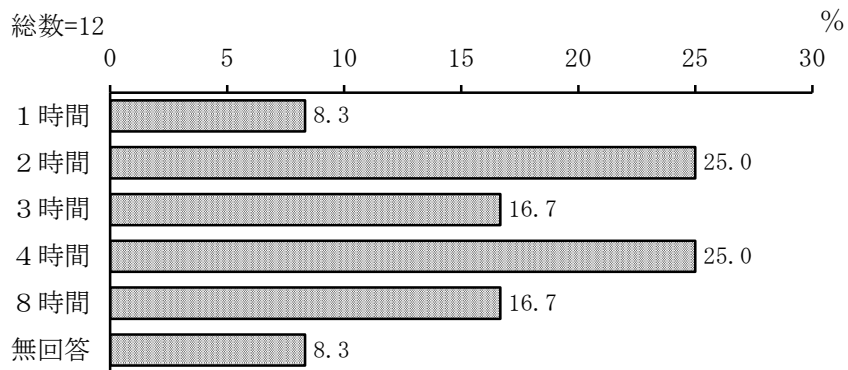
①ベビーシッターの利用日数 (1ヶ月当たり)

1ヶ月当たりのベビーシッターの利用日数については、「2日」(33.3%)が最も多く、次いで「1日」(16.7%)となっています。



②ベビーシッターの利用時間（1回当たり）

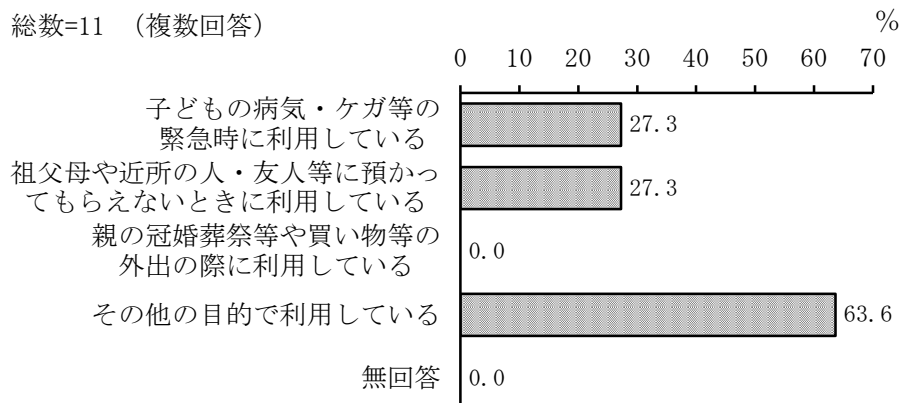
1回当たりのベビーシッターの利用時間については、「2時間」と「4時間」（25.0%）が最も多く、次いで「3時間」と「8時間」（16.7%）となっています。



7 ファミリーサポートセンターの利用について

(1) ファミリーサポートセンターの利用目的

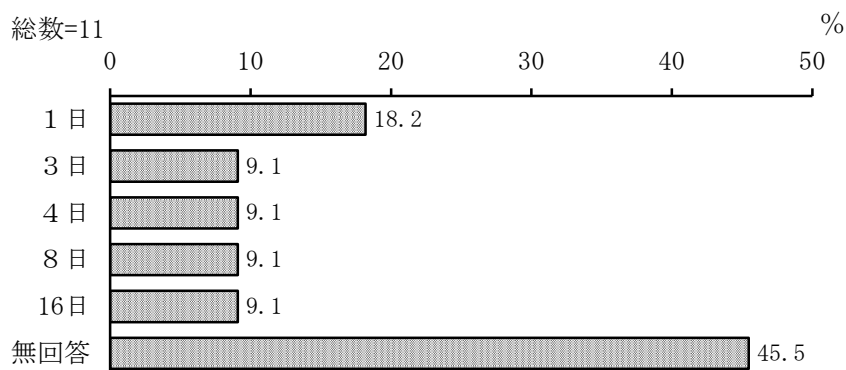
ファミリーサポートセンターを利用している方がどのような目的で利用しているかについては、「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」と「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」(27.3%) となっています。



(2) ファミリーサポートセンターの利用頻度

①ファミリーサポートセンターの利用日数 (1ヶ月当たり)

1ヶ月当たりのファミリーサポートセンターの利用日数については、「1日」(18.2%)が多くなっています。



②ファミリーサポートセンターの利用時間 (1回当たり)

1回当たりのファミリーサポートセンターの利用時間については、「2時間」(27.3%)が最も多く、次いで「3時間」と「8時間」(18.2%)となっています。

